



2リバービューライドを開催しました

9月10日、「四万十・南予横断2リバービューライド」が開催されました。

全国17都府県から約400名の参加があり、当日は午前7時30分に四万十町役場をスタート。晴天の下、四万十川の景色を眺めながら自転車を楽しみました。

また、道の駅四万十大正、道の駅四万十とおわなど、コース上の各エイドでは地元の特産品で選手をおもてなし。ご当地グルメも楽しんだ一日になりました。



四万十大正あゆまつり開催

8月20日、第15回四万十大正あゆまつりが、大正新橋下の川原で開催されました。

正午から大正中音楽部の演奏で始まり、いかだレース、つかみどり、中島多喜男ライブ、お楽しみ抽選会、四万夢多の踊りや火振り漁、花火大会など盛りだくさんのイベントが行われ、ケーブルテレビでの中継も行われました。多くの来場者に大正の町は熱気あふれる一日となりました。



季節の風景 10月

じゅうさんり
十三里(半)はん

秋の味覚といえば、すぐ頭に浮かぶのが焼芋ではないでしょうか。



今月の 人オウツリ 少人数でもいいから 地元の高校で野球をやりたい！



まきの けいと
牧野 圭翔さん
(中ノ越)

窪川高校野球部で日々練習に励む牧野圭翔さんは2年生。練習に励むと言っても、毎日の練習はなかなか思うようにいきません。それには理由があります。現在、窪川高校の野球部員は牧野さんただ一人。キヤッチボールもままならない苦勞ぶりなのです。それでも牧野さんは高いモチベーションを保ちながらがんばっています。指導するのは高知西高校野球部出身の北川先生。温厚で柔



▲手伝いにくてくれる同級生には感謝感謝です

和な人柄で、野球についてはかなりの理論派です。さて、牧野さんは、仁井田小学校を卒業後、窪川中学校ソフトボール部に所属していました。高校進学にあたっては「少人数でもいいから地元の高校で野球をやりたい。それも、熱血指導してくれる先生のあとでやってみよう」と思っていました。入学して、その思いは叶ったのですが、やはり一人だけという状態はなかなか不便！まず試合ができません。公式戦には他校との連合チームで出場するのですが、大会ごとに申請しなければなりませんし、連合を組む他校の部員との練習がなかなかできません。したがって、連係プレーなどの「野球らしい練習」ができません。

そんな状況を見かねて、同級生が時々手伝いにくてくれるのだそうです。手伝いにくてくれれば、キヤッチボールもできるし、フリーバッティングもそれなりにできます。ボール拾いも一人でやるより断然早い！「手伝ってくれる同級生には本当に感謝しています」

いよいよ来年の夏が、牧野さんの最後の夏になります。おそらく連合チームとしての出場となる見込みです。「僕はソフトボールをやっていた中学時代、最後の試合でミスをしてしまったので、高校の最後の試合ではミスをしないだけではない活躍して終わりたいです！もちろん、勝てれば最高ですね」と抱負を力強く話してくれました。北川先生の指導のもと、恵まれた体格から生まれる打球の力強さに磨きをかけていけば、きっと活躍できることでしょう。

がんばれ！！